

# やまちゅうスクエア

吹田市立山田中学校 学校だより 令和5年度 第3号

「『楽しみ』を見つけよう！」

校長 小早川 靖樹

3年生は5月28日（日）～30日（火）の日程で、長崎へ修学旅行に行きました。2日目、3日目は雨模様でしたが、全行程を実施することができました。市教育委員会から発出された、「5月8日（月）以降の教育活動」により、感染症対策を講じながらではありますが、3年ぶりに行動制限を伴わない修学旅行を実施できたことは、大変喜ばしいことだと考えています。

今回の修学旅行では、SAT（S：集団行動を守る、A：明るく元気に楽しむ、T：たくさんの思い出を作る）のメンバーが中心となって、出発式、セレモニー、入館式、レクリエーション、退館式、解散式などを行ってくれました。どのメンバーもみんなの前で、しっかりとした言葉、態度で話していました。「やはり、山中生は凄い！」と思わせてくれるような進行ぶりでした。特に、1日目の夜のレクリエーションは、特別ゲスト？（ブログに少し出ています…）が出演してくれて大いに盛り上げてくれました。

SATのメンバーは、様々な場面で前に出て司会や挨拶など、中心となって活躍してくれましたが、「むっちゃ緊張する。セリフを覚えられない。でも、がんばって前を向いて話そうと思う。」などと話しているのが聞こえてきました。また、レクリエーションでは、「この人数の前でしゃべるのむっちゃ緊張すんねんで！」などと話していたこと、そしてそのSATのメンバーの話をしっかりと聴くことができ、それぞれに成長した3年生の姿がとても印象に残りました。

修学旅行や校外学習等の行事があるときは、学校生活にもメリハリがありますが、テスト前などで授業が続いたりすると「家と学校の往復だけ。毎日が単調で楽しくない。」などと思っている人がいるのではないのでしょうか？でも、それは、「楽しみがないこと」に焦点を当てているからかもしれませんね。私たちは普段たくさんのものを見ています。しかし全てを認識しているわけではありません。たとえば、皆さんは今日すれ違った人の顔を全部覚えていますか？ほとんど覚えていないと思います。通りすがりの人の顔をスルーしているように、もしかすると楽しみをスルーしてしまっているかもしれませんね。「楽しくない。」ではなく、「今日はどんな楽しいことがあるかな。」という気持ちを持つことにより、楽しいことに出会えるかもしれません。気持ちを少し切り替えて、みんなでちょっとした「楽しみ」を見つけて、学校生活をより楽しいものにしませんか？（ちなみに、私の楽しみは、給食配膳室のホワイトボードに描かれているイラストを見ることです。）素敵なモノを見つける天才赤毛のアンのように、見方・見る視点を変えると、とらえ方が変わってきますよ。

## ☆全国学力・学習状況調査（話すこと調査）

昨年度の学校だよりで事前検証の様子をお伝えしましたが、本調査を本校では4月28日に実施しました。マイクに向かって解答し、指示に従って音声データを提出しました。



## ☆前期生徒総会

5月12日に前期生徒総会を行いました。新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴い、4年ぶりとなる全学年体育館に集まったの実施となりました。

生徒会執行部ならびに各委員会からの昨年度活動報告と今年度の活動方針・計画の提案があり、全て承認されました。これまで報告・提案者は画面の向こうにいる人たちが見えませんでした。今回は自分から見える、すなわち相手（全校生徒）から直接承認を受けることができました。「しっかりと取り組まなければ」という思いが一層強まったのではないのでしょうか。自分たちの学校を自分たちでつくる、皆さんの活気のある学校づくりに期待しています。



【生徒総会議案書より】

＜生徒会執行部 活動方針＞ 「SHINE（シャイン）」

私たちは勉強や生活面において、困難となる壁にぶつかることがあります。そんなとき、諦めずに見方を変えることで乗り越えることができますと思います。また、そのような広い視野をもつことで、困っている人を見過ごすこともなくなります。これらのことを皆さんにも心がけてもらいたいと思い、このスローガンを掲げました。

## ☆中間テスト

5月18・19日に中間テストを実施しました。2・3年生はいつも通り（昨年度と同じように）しっかりと問題に向き合っていました。1年生は初めての定期テスト、かなり緊張していましたね。どのように解答すればよいのか戸惑いながらも、2・3年生と同様、しっかりと問題に向き合うことができました。

